

# TCA\_PULSE\_WIDTH\_MEASURE

## 1. 動作概要

TCAタイマのパルス幅測定モードを使用し、割り込みが発生するたびにターミナルソフトに表示する。

## 2. 各設定

<u>TCA1端子への入力パルス</u>	: default = (fcgck/2^2)/10	
<u>トリガエッジ</u>	: default = 立下り	main.c:"#define TCA_PULSE_WIDTH_MEASURE_EDGE"の値を変えることでトリガエッジを変更できます。
<u>ソースクロック</u>	: default = fcgck/2^2	main.c:"#define TCA_PULSE_WIDTH_MEASURE_CLK"の値を変えることでソースクロックを変更できます。
<u>エッジキャプチャ</u>	: default = 片エッジ	main.c:"#define TCA_PULSE_WIDTH_MEASURE_EDGE_CAP"の値を変えることでエッジキャプチャを変更できます。
<u>ノイズキャンセル</u>	: なし	main.c:"#define TCA_WINDOWS_NOIZE_CANCEL"の値を変えることでノイズキャンセル設定を変更できます。
<u>トリガ入力</u>	: TCA1(Port73)	
<u>タイマ割り込み</u>	: INTTCA1	
<u>UART</u>	: TXD2(Port93) : RXD2(Port94)	
<u>シリアルポート設定</u>	ボーレート データ パリティ ストップ フロー制御	: 115200(bps) : 8(bit) : なし : 1(bit) : なし

## 3. 基本動作

INTTCA1割り込みが発生するたびにキャプチャ値をターミナルソフトに表示する。

### ターミナル表示例

```
Pulse width measurement mode Sample Program
-----
Capture Edge: Single
Capture Value:
0x0A
0x0A
0x0A
```

## 4. 特記事項

特になし